



Weekly News

龍ヶ崎中央ロータリークラブ

2013.01.25 No.00734

R I District 2820 CLUB 50504

会 長：長友芳郎 幹 事：川上 勉 連絡先：TEL 029-863-5326 FAX 029-863-5327 <http://rcrc.web5.jp>
事務所：〒305-0021 茨城県つくば市古来 1451 例会場：〒301-0857 茨城県龍ヶ崎市泉町 1592-77 (ザ・ゴルフクラブ竜ヶ崎)



本日のプログラム

【通常例会 01.25】
クラブ協議会
クラブ会長幹事

次回のプログラム

【通常例会 02.01】
姉妹クラブと WCS
国際奉仕委員会

1月の主な行事：ロータリー理解推進月間

第 733 回例会報告

.....等。さて今年はどうなるのやら。

点 鐘：長友芳郎会長
ロータリーソング：それでこそロータリー
ゲ ス ト：なし
ビ ジ タ ー：金子博光様（竜ヶ崎 RC）

会長報告：長友芳郎



■改めて新年おめでとうございます。本年も宜しくお願いたします。今年巳年ですが、過去の巳年の出来事をネットで拾って見ました。節目になる大きな事件が

起こっています。

- 1929年（昭和4年） 世界恐慌
ニューヨークで株価が大暴落したことをきっかけに世界恐慌がおこる。
- 1941年（昭和16年） 日米開戦
12月8日、日本軍がパールハーバーでアメリカの軍艦を奇襲攻撃。
- 1953年（昭和28年） スターリン暴落
旧ソ連軍の最高指導者ヨシフ・スターリンの死去を契機に起こった株暴落
- 1965年に中国文化大革命(プロレタリアート文化大革命)。名目は政治・社会・思想・文化の全般にわたる改革運動だが毛沢東復権のための共産党指導部の権力闘争
- 1977年（昭和52年） 第一次石油ショック
原油価額が30%値上がりして、その影響で品薄減少が多発した。
- 1989年ベルリンの壁崩壊
- 2001年（平成13年）アメリカ センタービル9.11テロ攻撃
イラク戦争突入。



SAA 報告：城出鴻二郎

■2002-04年に架けて国際親善奨学生として米国に留学されていた高宮優美さんが結婚され赤ちゃんも授かったようです。お相手は日本の方ら

しく東大の大学院卒と聞いております。皆さまに宜しくお伝え下さいとのことでした。日本に帰国したら例会で皆さまの顔を拝見したいとのことです。

■本日は幹事不在のため理事会は翌週に延期します。又、後期会費納入をお早目をお願い致します。

連絡事項

- 地区大会にて長寿会会員名簿を作成します。2013年6月30日現在で85歳以上の会員がいる場合は2月1日までに報告ください。不該当でもその旨報告のこと。
- 本日、理事会を開催します。関係者の方宜しくお願い致します。
- 本日のクラブ協議会について、各委員長が中間発表をされると思いますが、その発表内容を必ず幹事と会報委員会にご報告願います。
- 2月23日・土曜日は第7分区のIMです。2月22日の移動例会となりますのでご注意ください。地区大会は、4月28日と29日です。地区会長幹事も同時開催。

次年度

- 平成25年03月03日：地区チーム研修（DETS）
※水戸プラザホテル 地区役員、地区委員
- 平成25年03月23日：会長エレクト研修（PETS）
※水戸プラザホテル 次期クラブ会長、地区総括委員
- 平成25年05月05日：地区協議会（DA）
※水戸プラザホテル 地区役員、地区委員、クラブ会長幹事、参加要請する各種委員会委員長

本日のプログラム

手続要覧 2010



ロータリー情報委員会：横澤啓二

■今回は手続要覧について卓話をするように依頼があった。きっと私が手続要覧なんぞ読んだことがないことを見透かされ、次年度の会長としての予備知識を得るために勉強する

ようにという、ありがたいロータリーの友情であろう。疑問は残るがきっとそうなのであろう。たぶんそうだと信じたい。

そもそも他のクラブで「本日のプログラム」に「手続要覧」について卓話依頼をすることはないと思う。本当に何ていうクラブだ。第一、手続要覧を読まなければならないではないか。

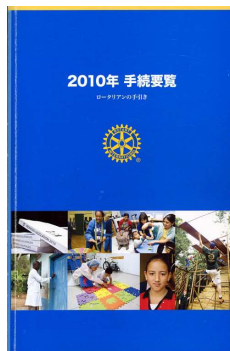
■「本手続要覧の目的は、クラブと地区の指導者がロータリーとその方針、および奉仕に最も関連深い手続きを理解するのを助けることである。本要覧は、これらの方針や手続きを簡潔にわかりやすく説明したものである。」

「手続要覧は3年ごとに出版され、各ロータリークラブとRI役員に1部送付される。2010年版は、2007年版の出版以来の方針と手続の変更が織り込まれている。RI定款およびその他の規約文書を含む手続要覧の意味、解釈について疑義が生じた場合、これらの規定事項に関して英語版が正文となる。」手続要覧はクラブ運営の最も大切な基礎資料です。

■そう言いながらページを巻くと最初に「第1章 ロータリークラブ」が目に入る。1922年6月6日以前にRIに加盟したクラブは、クラブ独自の定款で運営をすることを許されている。そして、「ロータリーEクラブ」。これも驚きだ。直接顔を合わせなくとも良いのだ。インターネットで例会は開くが本来の活動をどうやって行うかとも興味がある。時代の流れであろうが、ロータリー財団もあるのだからそう驚くこともないか。

管理 (ADMINSTRATION) には、効果的なロータリークラブの定義が載っている。

- 1) 会員基盤を維持、拡大する。
- 2) 地元地域ならびにほかの国々の地域社会において奉仕プロジェクトを実施し、成果をもたらす。
- 3) 資金面およびプログラムへの参加を通じてロータリー財団を支援する。
- 4) クラブレベルを超えてロータリーにおいて奉仕できる指導者を育成する。



クラブ運営において、ここは意外に重要かも知れない。

まず、会員が居なくては始まらないのである。いくらクラブ内において声を大きくして訴えても自然に会員は増えるはずはないのである。量ばかりを求める必要もないがバランスのとれた質と量は求められているのだ。これはシェルドンの経営学、販売学、強いては職業奉仕論にまで関連することだ。そして、奉仕団体ではないのだが、社会・国際への奉仕を行うことで、きっと自己啓発が芽生えるであろう。又、財団においては次年度から「未来の夢計画」が出発する。本当のロータリーの手腕が試される機会でもあり、これからの活動への大きな転換期になるのかも知れない。その意味では本当のクラブレベルを超えた奉仕が必要になるのかも知れない。

■手続要覧には最初の数ページでこれだけの重要な事柄が出てくる。「クラブ理事会および役員」「クラブ会長の任務」「クラブ理事会および役員を選出」。次期会長にとってこのバイブルは常に携帯して置くべきものであることが理解できるであろう。クラブ組織はどうあるべきか。各種委員会の必要性とその意味。クラブ協議会との調整。数えたら切がないのである。

■2013年規定審議会(3年毎)は4月21日から26日に架けて米国イリノイ州シカゴで開催される。今回もユニークな提案がされているようです。長期ビジョンの必要性は認めるものの、例会出席60%ルール廃止、移籍や元会員の容易な再入会。20名以下のクラブは20名分の人頭分担金を支払う等、特筆すべき事項も含まれているので注視したいところである。



■出席状況

会 員	16 名	出席率	68.75 %
出 席 者	8 名		
出席免除者	2 名	Make-up	3 名
(定款第9条3節a)	1 名		

■ニコニコボックス (目標額 600,000 円)

本日 4件 7,000 円 (本年度累計 256,000 円)

荒木会員：おめでとうございます。仕事+不祝儀+風邪+雪。いろいろあって長く感じました。

亀尾会員：寒くて参りました。

今年もよろしく願います。

山口会員：新年初例会になりました。今年も宜しくご指導下さい。

横山会員：皆様今年もよろしく願ひ致します。

例会の欠席は、水曜日 AM:10:00 までに
城出 SAA TEL 0297-66-3258 に連絡して下さい。